

議案第17号

みやき町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

みやき町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例を次のように定めるものとする。

令和 5年 3月 2日提出

みやき町長 岡 毅

提案理由

この議案は、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令（令和4年厚生労働省令第159号・第175号）の施行に伴い、みやき町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例を改正する必要があるため、議会の議決を求めるものである。

みやき町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部
を改正する条例

みやき町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例（平成26年
みやき町条例第16号）の一部を次のように改正する。

第6条の次に次の2条を加える。

（安全計画の策定等）

第6条の2 放課後児童健全育成事業者は、利用者の安全の確保を図るため、放課後児童
健全育成事業所ごとに、当該放課後児童健全育成事業所の設備の安全点検、職員、利用
者等に対する事業所外での活動、取組等を含めた放課後児童健全育成事業所での生活そ
の他の日常生活における安全に関する指導、職員の研修及び訓練その他放課後児童健全
育成事業所における安全に関する事項についての計画（以下この条において「安全計
画」という。）を策定し、当該安全計画に従い必要な措置を講じなければならない。

2 放課後児童健全育成事業者は、職員に対し、安全計画について周知するとともに、前
項の研修及び訓練を定期的実施しなければならない。

3 放課後児童健全育成事業者は、利用者の安全の確保に関して保護者との連携が図られ
るよう、保護者に対し、安全計画に基づく取組の内容等について周知しなければならない
い。

4 放課後児童健全育成事業者は、定期的安全計画の見直しを行い、必要に応じて安全
計画の変更を行うものとする。

（自動車を行う場合の所在の確認）

第6条の3 放課後児童健全育成事業者は、利用者の事業所外での活動、取組等のための
移動その他の利用者の移動のために自動車を運行するときは、利用者の乗車及び降車の
際に、点呼その他の利用者の所在を確実に把握することができる方法により、利用者の
所在を確認しなければならない。

第12条の次に次の1条を加える。

（業務継続計画の策定等）

第12条の2 放課後児童健全育成事業者は、放課後児童健全育成事業所ごとに、感染症や
非常災害の発生時において、利用者に対する支援の提供を継続的に実施するための、及
び非常時の体制で早期の業務再開を図るための計画（以下この条において「業務継続計
画」という。）を策定し、当該業務継続計画に従い必要な措置を講ずるよう努めなけれ
ばならない。

2 放課後児童健全育成事業者は、職員に対し、業務継続計画について周知するとともに、
必要な研修及び訓練を定期的実施するよう努めなければならない。

3 放課後児童健全育成事業者は、定期的業務継続計画の見直しを行い、必要に応じて

業務継続計画の変更を行うよう努めるものとする。

第13条第2項中「必要な措置を講ずる」を「、職員に対し、感染症及び食中毒の予防及びまん延の防止のための研修並びに感染症の予防及びまん延の防止のための訓練を定期的
に実施する」に改める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、令和5年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この条例の施行の日から令和6年3月31日までの間、改正後の第6条の2の規定の適用については、同条第1項中「講じなければ」とあるのは「講ずるよう努めなければ」と、同条第2項中「実施しなければ」とあるのは「実施するよう努めなければ」と、同条第3項中「周知しなければ」とあるのは「周知するよう努めなければ」とする。

みやき町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例に係る新旧対照表

改正前	改正後
<p>(新設) (新設)</p>	<p><u>(安全計画の策定等)</u> 第6条の2 <u>放課後児童健全育成事業者は、利用者の安全の確保を図るため、放課後児童健全育成事業所ごとに、当該放課後児童健全育成事業所の設備の安全点検、職員、利用者等に対する事業所外での活動、取組等を含めた放課後児童健全育成事業所での生活その他の日常生活における安全に関する指導、職員の研修及び訓練その他放課後児童健全育成事業所における安全に関する事項についての計画（以下この条において「安全計画」という。）を策定し、当該安全計画に従い必要な措置を講じなければならない。</u></p>
<p>(新設)</p>	<p><u>2 放課後児童健全育成事業者は、職員に対し、安全計画について周知するとともに、前項の研修及び訓練を定期的実施しなければならない。</u></p>
<p>(新設)</p>	<p><u>3 放課後児童健全育成事業者は、利用者の安全の確保に関して保護者との連携が図られるよう、保護者に対し、安全計画に基づく取組の内容等について周知しなければならない。</u></p>
<p>(新設)</p>	<p><u>4 放課後児童健全育成事業者は、定期的に安全計画の見直しを行い、必要に応じて安全計画の変更を行うものとする。</u></p>
<p>(新設) (新設)</p>	<p><u>(自動車を行う場合の所在の確認)</u> 第6条の3 <u>放課後児童健全育成事業者は、利用者の事業所外での活動、取組等のための移動その他の利用者の移動のために自動車を運行するときは、利用者の乗車及び降車の際に、点呼そ</u></p>

改正前	改正後
<p>(新設) (新設)</p> <p>(新設)</p> <p>(新設)</p> <p>(衛生管理等) 第13条 (略)</p> <p>2 放課後児童健全育成事業者は、放課後児童健全育成事業所において感染症又は食中毒が発生し、又はまん延しないように<u>必要な措置を講ずる</u></p> <hr/> <p>_____よう努めなければならない。</p>	<p><u>他の利用者の所在を確実に把握することができる方法により、利用者の所在を確認しなければならない。</u></p> <p><u>(業務継続計画の策定等)</u></p> <p><u>第12条の2 放課後児童健全育成事業者は、放課後児童健全育成事業所ごとに、感染症や非常災害の発生時において、利用者に対する支援の提供を継続的に実施するための、及び非常時の体制で早期の業務再開を図るための計画（以下この条において「業務継続計画」という。）を策定し、当該業務継続計画に従い必要な措置を講ずるよう努めなければならない。</u></p> <p><u>2 放課後児童健全育成事業者は、職員に対し、業務継続計画について周知するとともに、必要な研修及び訓練を定期的実施するよう努めなければならない。</u></p> <p><u>3 放課後児童健全育成事業者は、定期的に業務継続計画の見直しを行い、必要に応じて業務継続計画の変更を行うよう努めるものとする。</u></p> <p>(衛生管理等) 第13条 (略)</p> <p>2 放課後児童健全育成事業者は、放課後児童健全育成事業所において感染症又は食中毒が発生し、又はまん延しないように、<u>職員に対し、感染症及び食中毒の予防及びまん延の防止のための研修並びに感染症の予防及びまん延の防止のための訓練を定期的実施するよう努めなければならない。</u></p>

改正前	改正後
3 (略)	3 (略)